

会報

KAI-HOU

No.357
2022.3.15



大阪府社会福祉協議会と災害支援に関する協定締結

[開催報告]	2021年度第3・4回理事会	1
[開催報告]	大阪府社会福祉協議会と災害支援に関する協定締結	4
[開催報告]	オンラインファミリーコンサート	7
[開催報告]	2021年度大阪府消費生活協同組合優良役職員知事表彰	8
[開催報告]	おおさかまるごと健康チャレンジ2021まとめ	10
[連載]	「サラダボウル~ひとりひとりが輝いて」	24
[スケジュール]		25

大阪府生協連 2021年度第3回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2021年12月16日(木) 15時～17時
II. 場所 大阪府社会福祉会館 3階301
III. 出席者
(1) 理事(総数24名中、20名出席、4名欠席)
(2) 監事(総数3名中、1名出席、2名欠席)
(3) 陪席(1名出席)
IV. 議長 タン会長理事
V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 全国大学サミット企画協力の件

中村専務理事より、全国大学生協連からの要請を受け、10月31日にオンラインで開催された「全国大学生サミット」に対し、協賛金3万円の協力を先決決裁し執行した旨報告がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

2 大阪府社会福祉協議会と災害支援に関する協定締結の件

中村専務理事より、大阪府社会福祉協議会と大阪府生協連の二者間で「災害ボランティア活動支援に関する協定」の締結を進める旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

3 大学生への食の支援第4弾実施の件

中村専務理事より、コロナ禍で生活困窮する大阪府内の大学生に対して、食の支援第4弾を実施する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、藤井常任理事より取り組み状況の報告がされた。

4 学生総合共済推進に向けた懇談会開催の件

中村専務理事より、大学生協共済連とコープ共済連との学生総合共済の共同引受の実施を受け、事業推進に向け、大阪府内の地域生協・共済生協・大学生生協の懇談会を実施する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

なお藤井常任理事より補足報告がされた。

5 2021年度決算見通しと第4四半期会費の件

中村専務理事より、大阪府生協連の2021年度末決算見通しが報告された。見通しを踏まえ、第4四半期の会費請求は行わない旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

6 2022年度年間日程(1次案)の件

小山事務局長より、2022年度年間日程の第1次案について提案がされた。

この件については、各役員の見意見を別途集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

7 第61回通常総会開催日程と議案構成の件

小山事務局長より、第61回通常総会について、開催日程及び議案構成、総会までの主な日程について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

(1) 開催日程

[日時] 2022年6月23日(木)
11時30分～12時30分

[場所] ドーンセンター(予定)

- ・会員生協からの出席は代議員のみとし、オブザーバーはなしとします。
- ・ご来賓のご臨席要請は、大阪府のみとし、その他団体にはメッセージのみ要請します。
- ・お持ち帰り用のお弁当をご用意いたします。
- ・同日の10時より第7回理事会を開催します。

(2) 議案構成(案)

第1号議案 2021年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件

第2号議案 2022年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件

第3号議案 監事監査規則改定の件

第4号議案 役員選任の件

第5号議案 議案決議効力発生の件

(3) 総会までの主な日程予定

日 程	会議・広報等	内 容
12月16日(木)	第3回理事会	開催日程、議案構成、主な日程の確認
1月20日(木)	第4回理事会	2021年度活動報告・2022年度方針討議
3月17日(木)	第5回理事会	総会開催概要確認 2021年度活動報告・2022年度方針確認 役員定数及び候補者推薦依頼生協の決定
3月18日(金)		役員候補推薦依頼生協へ候補者推薦依頼書発送
4月1日(金)		会員生協へ代議員登録の案内発送
4月～日		決算関係書類、事業報告書を監事に送付
4月～日		公認会計士による参考調査
4月22日(金)	監事会	付属明細書を監事に送付
5月13日(金)		役員候補者推薦の回答メチ
5月19日(木)		理事(監事)推薦委員会にて推薦候補者の決定
5月19日(木)	第6回理事会	特定監事より監査報告の通知。 理事会による決算関係書類及び事業報告書・付属明細書の承認 総会提出議案の確定
5月27日(金)		代議員登録メチ
6月1日(木)		第61回通常総会招集通知・議案書・各書面の発送
6月23日(木)	第7回理事会	総会役員候補者確認(議長等)
6月23日(木)		第61回通常総会(総会前に第7回理事会)

8 2021年度優良役職員表彰候補者推薦の件

小山事務局長より、2021年度優良役職員知事表彰について、会員生協からの推薦を受け、下記の3名を大阪府に推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

大阪いずみ市民生協 岸本 悟さん
大阪いずみ市民生協 坂野 勝さん
関西大学生協 山本 伸弘さん

9 こくみん共済coop大阪推進本部からの要請の件

中村専務理事より、こくみん共済coop大阪推進本部からの要請を受け、同生協が企画する防災・減災イベント「体験型 防災アトラクション ザ・リモート」を共催し、50万円の範囲で経費支出する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、平尾常任理事より補足説明がされた。

10 ワン・ワールド・フェスティバルへの協賛の件

小山事務局長より、第29回ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会からの要請を受け、同フェスティバルに対し、協賛金5万円を協力すること、会員生協にポスター・チラシ等を配布する旨提案がされた。また OCoNoMi おおさか(大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会)でオンラインセミナーを出展する旨報告がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

報 告 事 項

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 大阪府生協検査	小山
2. 2021年度生協大会	吉川
3. 第3回理事・監事研修会	小山
4. 分野別会議	飯田・小山
5. 各委員会	
(1) 組織活動委員会	若江
(2) 生協大会実行委員会	吉川
(3) ジェンダーフォーラム協議会	羽多野
(4) 文楽・コンサート実行委員会	秋山
(5) 大規模災害対策協議会	森本
(6) 健康チャレンジ実行委員会	小山
【日本生協連、他生協等】	
6. 日本生協連	中村
7. 近畿地区生協府県連協議会	小山
【会員及び友誼団体等】	
8. 日本協同組合連携機構	小山
9. 大阪労働者福祉協議会	中村
10. 消費者支援機構関西報告	中村
11. なにわの消費者団体連絡会	中村
12. 全大阪消費者団体連絡会	小山
13. OCoNoMi おおさか	小山
14. ホットネットおおさか(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)	小山
【行政等】	
15. 大阪府消費者保護審議会・消費者教育推進協議会	中村
16. 関西広域応援訓練	小山

以上、本日のテレビ会議システムを用いた理事会は、終始異常なく、すべての議事が終了したので、議長は17時閉会を宣した。

上記議事の経過要領及び結果を証するため本議事録を作成し、出席理事及び出席監事は全員記名押印する。

大阪府生協連 2021年度第4回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2022年1月20日(木) 15時～17時
- II. 場所 大阪府社会福祉会館 4階403
- III. 出席者
- (1) 理事（総数24名中、21名出席、3名欠席）
 - (2) 監事（総数3名中、2名出席、1名欠席）
 - (3) 陪席（1名出席）
 - ・事務局長 小山正人
- IV. 議長 タン会長理事
- V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 第61回通常総会の件

小山事務局長より、議案書1次案として2021年度活動報告及び2022年度方針案について提案がされ、別途意見集約し、次回理事会で2次案を審議する旨提案がされた。

また、各分野別概況の原稿執筆を担当する理事等について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

2 2022年度年間日程の件

小山事務局長より、2022年度年間日程について前回理事会で提案した1次案のまま、確定する旨提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

3 大阪府社会福祉協議会と災害支援に関する協定締結の件

中村専務理事より、大阪府社会福祉協議会と大阪府生協連の二者間で締結する「災害ボランティア活動支援に関する協定」の案について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、タン会長理事より「第3条情報共有・情報提供、第5条経費の負担、第6条保険」について、柴橋副会長理事より「第5条経費の負担」について意見が出された。

4 豊中市廃棄物減量等推進審議会委員の推薦の件

小山事務局長より、豊中市からの要請を受け、豊中市廃棄物減量等推進審議会委員に以下の通り推薦する旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

生活協同組合コープこうべ

大阪北地区本部長 遠藤 健男さん

報告事項

報告事項	報告者
【大阪府生協連】	
1. 大学生への食の支援第4弾	中村
2. 各委員会	
(1) 生協大会実行委員会	吉川
(2) 健康チャレンジ実行委員会	木村
【日本生協連、他生協等】	
3. 日本生協連全国方針検討集会	小山
【会員及び友誼団体等】	
4. なにわの消費者団体連絡会	中村
5. 全大阪消費者団体連絡会	小山
6. OCoNoMi おおさか	小山
7. ホッとネットおおさか（大阪府下避難者支援団体等連絡協議会）	小山
【行政等】	
8. おおさかスマートエネルギー協議会	小山

大阪府社会福祉協議会と「災害時における 災害ボランティア活動支援に関する協定書」を締結しました

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、災害が発生した被災地での災害ボランティア活動は、ボランティアの全国的な移動に制限がかかり、被災地主体による復旧復興が求められていることから、地域での災害ボランティア活動の促進を行う為、全国社会福祉協議会と日本生活協同組合連合会との間で「災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定書」が、2021年8月に締結されました。

その協定書には都道府県、市町村に於いても、最寄りの社会福祉協議会と生協との協定締結を進めることとされています。

このことから、社会福祉法人大阪府社会福祉協議会と大阪府生活協同組合連合会で「災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定書」の締結に向け調整を行って参りました。

この程、協定書案の基本的合意に至り、2022年2月1日、協定書締結式を行いました。



大阪府社会福祉協議会 井手之上 会長（左）
大阪府生活協同組合連合会 タン 会長理事（右）

災害時における災害ボランティア活動支援に関する協定書

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会（以下「甲」という。）及び大阪府生活協同組合連合会（以下「乙」という。）は、災害時における協力体制に関し、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、大阪府内における災害発生時に、甲が被災者等を対象として支援活動を実施する災害ボランティアセンター（以下、「災害VC」という）を設置・運営する時に乙の当該地区等の生活協同組合連合会、乙の会員である生活協同組合等（以下、「会員生協等」という）と連携・協働し、迅速かつ効果的に支援を実施できるように必要な事項を定めることを目的とする。

（連携及び協力）

第2条 災害VCの設置・運営にあたり、乙は甲の要請に応じて次の支援を行う。

- (1) 被災者等を対象としたボランティア活動への参加協力
- (2) 災害VCの運営に係る人員（スタッフ）の派遣
- (3) 災害VCの設置・運営に必要な備品、資材及び機材などの提供、貸与、物資の調達への協力
- (4) その他甲乙が合意した事項

2 前項に定める支援にあたり、甲乙は相互に必要な情報の提供を求めることができる。

（情報共有・情報提供）

第3条 甲及び乙は、この協定が円滑に運用されるよう、平時より必要に応じて情報共有をはかることとする。

- 2 災害発生時において、乙は、乙及び会員生協等が災害VC及び社会福祉協議会の支援を行うために必要とする災害ボランティアセンターの開設状況、支援活動の実施等の情報提供を甲に求めることができるとし、甲は乙の求めに応じて可能な範囲内で情報提供を行うこととする。

（平常時の活動への協力等）

第4条 甲乙は災害時に円滑に連携・協力ができるよう、平常時より連携を図る。

- 2 甲乙は平時において災害VC及び災害ボランティア活動など被災者支援に関する研修、セミナー、訓練等に関する情報の相互提供及び相互に参加推進する取組を行う。
- 3 甲乙は平常時の連携を図るため、年度毎に1回以上情報交換の機会を設ける。また、必要に応じてそれぞれの取組みを共有する機会を設ける。

（経費の負担）

第5条 第2条に定める支援の費用は原則として乙の負担とする。

-
- 2 乙が費用負担することにおいて、特段の調整が必要な場合は、乙は甲に費用負担割合等について協議を申し出ることができる。この場合甲乙は協議を行うこととする。

(保険)

第6条 乙は、本協定に基づく被災者支援活動を行うにあたり、活動参加者をボランティア保険に加入させることとする。

(守秘義務)

第7条 甲及び乙は本協定に関わり知り得た情報等について他に漏らしてはならない。

(連絡担当者)

第8条 甲乙は、災害発生時に備えあらかじめ本協定に関する連絡担当者を定め、相互に連携することとする。また、連絡担当者の変更となった場合は、速やかに相手方に連絡することとする。

(協議)

第9条 この協定に定めのない事項及びこの協定の内容に関し疑義が生じた場合は、甲と乙が協議の上、これを定めるものとする。

(有効期間)

第10条 この協定の有効期間は、協定締結の日から令和4年3月末日とする。但し、この期間が満了する30日前までに甲乙いずれかが協定を解除する意思表示を行わない時は、さらに1年間継続するものとし、以後も同様とする。

この協定の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙それぞれが署名押印のうえ各自1通を保管するものとする。

令和4年2月1日

甲 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
会 長 井手ノ上 優

乙 大阪府生活協同組合連合会
会長理事 タン ミッシェル

「オンラインファミリーコンサート」を開催しました

2月6日(日)、「オンラインファミリーコンサート」を、日本センチュリー交響楽団の演奏にて開催しました。

ファミリーコンサートは、2019年度まで毎年実施している定番の取り組みでしたが、昨年度はコロナ禍により中止し、2021年度はオンライン開催で復活しました。

小学生のお子さんやお孫さんが居られるご家庭が、一家団欒で視聴されることを想定し、演奏曲は、一度は聴いたことがある有名な曲、人気のアニメソングやJPOPのメドレー、子どもに大人気の歌って踊れる曲などで構成しました。

「指揮者や演奏者の表情までよく見えた」「家でリラックスしながら楽しめた」「オンラインも思った以上によかった」「今度は生の演奏を聴きたい」などの感想が寄せられました。

[演奏] 日本センチュリー交響楽団

[指揮とお話] 関谷 弘志 氏

[プログラム]

○オープニング

オッフェンバック：歌劇「天国と地獄」より序曲

○オーケストラの仲間たち

アンダーソンの楽曲による楽器紹介

プリンク・プランク・プルンク

クラリネットキャンディ

トランペット吹きの休日

タイプライター

○メドレーコーナー

宮崎駿アニメメドレー

風の谷のナウシカ～魔女の宅急便～ハウルの動く城 から

J-POP Hit Song “Symphonic Medley” 2010-2020

女々しくて～恋するフォーチュンクッキー～RPG～Let it go～雪だるまつくろう～

あったかいんだからあ～海の声～前前前世～恋～U.S.A～紅蓮華～夜に駆ける

○本格的クラシック

エルガー：威風堂々第1番

○お家で思いっきり歌って踊ろう

米津玄師（三村総撤編）：パプリカ



2021（令和3）年度 大阪府消費生活協同組合優良役職員知事表彰

2021年度の「大阪府消費生活協同組合優良役職員知事表彰」について、会員生協からご推薦いただいた下記3名の方が受賞されました。

各受賞者の生協の発展に寄与された功績に敬意を表しますとともに、皆様のますますのご活躍をご期待します。

なお授賞式は、コロナ禍によるまん延防止等重点措置の為、中止となりました。

【会員生協の受賞者】

大阪いずみ市民生活協同組合	岸本	悟さん
大阪いずみ市民生活協同組合	坂野	勝さん
関西大学生生活協同組合	山本	伸弘さん

受賞者紹介およびご本人からのコメント

1987年11月24日入協後、配送センターの配送担当として、基本業務、組合員活動等について習得。課題推進においても貢献いただき、1991年5月より4年間、現場を支える支所管理業務を担っていただきました。

1995年から1996年の間、営業スタッフとしても生協を広げる活動にも尽力し、2005年9月より2010年3月まで、副センター長としてセンター全体のマネジメント、事業達成への貢献、人材育成に貢献いただいています。2001年4月より組合員サービスセンターに着任し、2004年からは副センター長として、組合員からのお問合せへの対応、人材育成など力を発揮いただきました。2010年3月より組合員活動を担う部署に着任し、生協の活動の理解を広めるために大きく貢献いただき現在に至ります。



岸本 悟さん
大阪いずみ市民生活協同組合
機関運営本部
地域活動推進部
地域活動G
堺・泉州地区
本部スタッフ

【ご本人からのコメント】

この度は、優良役職員知事表彰を頂き、誠にありがとうございます。
思いもしなかったご褒美を頂きました。私ごときが頂戴していいのか恐縮に思うばかりでございます。
いずみ市民生協に就職して34年、宅配部門、コールセンター部門、組合員活動部門、など、実に様々な業務を経験させていただきました。
思えば、この月日の中で苦楽を共にしてきた先輩や仲間、家族に支えられて来たからこそ今の私があるのだと、この表彰を頂くことをきっかけに皆さんへの感謝の気持ちをより深めさせて頂けました。これからも、仕事だけに関わらず、地域社会にご恩返しをさせていただきたいと思っております。

1986年7月3日入協後、配送センターの配送担当として、基本業務、組合員活動等について習得。課題推進においても貢献いただき、1993年より副センター長、1996年よりセンター長としてセンター全体のマネジメント、事業達成への貢献、人材育成に貢献いただいています。

2000年2月より、店舗改革部スタッフとして着任。2003年8月よりコープ光明池・コープ高石・コープ浅香山にて兼任店長を経て、2006年8月から2009年8月まで店舗運営本部エリアマネージャーとして店舗事業の後任育成、指導に貢献いただきました。2009年8月から、現在に至るまで夕食宅配を担う部署で本部スタッフとして着任し、組合員のくらしを支える事業に貢献いただいています。



坂野 勝さん
大阪いづみ市民生活協同組合
宅配運営部
夕食宅配グループ
本部スタッフ

【ご本人からのコメント】

この度は、優良役員知事表彰に選定していただき、誠にありがとうございます。感謝とともに大変恐縮しております。

いづみ市民生協に入協して35年、センター、店舗、夕食宅配の業務を経験させていただきました。振り返ると、失敗したことや組合員さん・仲間とともに奮闘したこと、辛かったことや嬉しかったことなど、様々なエピソードを思い出します。組合員さんはもちろん、上司や仲間、家族に支えられた生協人生で、周りの人たちに本当に恵まれていたと感謝しております。今回の表彰は、支えてくださったみなさまのお陰です。ありがとうございました。これからも感謝の気持ちで恩返しができるように業務に励んでまいります。

前職の書籍取扱事業者に勤めていたころから関西大学生協を担当する。その後当生協に働き甲斐を見出し入職。以来20年以上、一貫して書籍部門に従事しています。

その間教科書を中心として取扱い書籍の全域に渡り、シラバスや売れ筋の事前分析を行い、返品を大きく減少させました。特に教科書では従来1か月以上かけていた販売期間を、2週間に短縮させ且つ販売数を維持させる等、業務の効率化に大きく寄与し、書籍店従業員の労働環境の改善に貢献しました。取引業者との決済条件を支払手形から現金に変更することにより、支払い期間を短縮させ、取引業者からの信用を高め、仕入れ条件の改善等につなげました。



山本 伸弘さん
関西大学生協同組合
物販サービス事業部
マネージャー

前職からの経験から出版業界に精通し、その人脈も活かし、書籍部門の業績向上に貢献しました。部下指導含め業務遂行能力は極めて高く2006年に書籍部門のマネージャーに昇進し現在に至っています。

業務遂行に真面目でストイックに取組む性格で、特に教科書供給において教員・大学部局からの信頼厚く生協の地位向上に貢献していると評価しています。

また所属職員の勤怠管理に長けており、教科書販売の繁忙期の作業時間低減のみならず、通常期の残業時間の抑制にも、データに基づく管理能力を以って臨むところは他の店長ほか管理者にも大いに手本となる場所であり、当生協になくてはならない人材です。

【ご本人からのコメント】

20年前にはじめて接客した二十歳の学生さんも、いまはもう四十歳。そう思うと月日の流れを感じざるを得ません。この20年間に世界では色々な事がありました。良いことも悪いことも、喜ばしいことも悲しいことも。そんな20年間に非力な私でも少しは組合員の皆様のお力になれたのでしょうか？

20年も働かせて頂いてむしろ自分の方が救われてきたように感じます。これからも組合員の皆さまは勿論、全ての人たちに少しでも手助け出来るよう心掛けたいと思います。

表彰頂き有難うございました。



おおさかまるごと 健康チャレンジ 2021 取り組み報告

おおさかまるごと健康チャレンジ実行委員会
実行委員長 吉田 一江（生活協同組合ヘルスコープおおさか）

大阪府生活協同組合連合会

府内で活動する地域購買・医療・大学・職域・共済それぞれの分野の合わせて38生協で構成されています。

大阪の医療福祉生協

- ・ 大阪きづがわ医療福祉生活協同組合
- ・ 医療生協かわち野生活協同組合
- ・ けいはん医療生活協同組合
- ・ なにわ保健生活協同組合
- ・ ほくせつ医療生活協同組合
- ・ よどがわ保健生活協同組合
- ・ 大阪みなみ医療福祉生活協同組合
- ・ 北大阪医療生活協同組合
- ・ 生活協同組合ヘルスコープおおさか
- ・ 福島医療生活協同組合
- ・ 南大阪医療生活協同組合

11生協 組合員数 290,696人(2020年度末現在)



～おおさかまるごと～健康チャレンジとは ①

<名称>

～おおさかまるごと～健康チャレンジ



- 医療福祉生協の「地域まるごと健康づくり」という理念と、大阪全体で取り組むというイメージをわかりやすく表現する名称として決定

<目的>

- 組合員・地域住民の「健康になりたい」との要求にこたえ、個々人では継続が難しい健康づくりをみんなで楽しく進めていくこと。生活習慣・運動習慣の改善・増進を通じ、教育・文化向上などに寄与すること。
- 広く地域に生協を知らせること
- 組合員・地域住民のつながりを作っていくこと

～おおさかまるごと～健康チャレンジとは ②

<概要>



- チャレンジ期間 10月～11月の2ヶ月間※ジュニアチャレンジは30日
- チャレンジコース 「運動」「食」「口の健康」「脳」「禁煙・節酒」「快適な睡眠」「肥満の改善」「私の健康法」「ジュニアチャレンジ」の9コースを設定
- 参加者は好きなコースにエントリーし、それぞれ目標を決めてその結果をチャレンジカレンダーに記載、終了後は結果報告ハガキを提出
- 継続の励みにするために報告書を提出すれば参加賞。また、全報告者の中から抽選でラッキー賞
- グループで励まし合って取り組むため、グループエントリー制度実施(5名以上)。全員が報告書を提出すればグループ賞
- 組合員でなくても参加可能。参加費は無料

<経過>①

2月 健康チャレンジ2020ゴール集会中止・まとめDVD作成

3月 健康チャレンジ2021

第1回実行委員会スタート

目標を大阪全体で13000人とする(昨年13000人未達成)

* 全国300万組合員で10万人、大阪30万人組合員を目安

4月 「実施要項」「パンフレット・ポスター」作成

5月 行政への後援名義申請手続き

6月 府連総会、各生協の総代会での報告

パンフレット、ポスター納品



<経過>②

7月～8月 宣伝期間

機関紙へのパンフレット挟み込み

町会、学校関係等への申し入れ実施

9月 チャレンジスタート集会(各生協で開催)

10月 チャレンジスタート(各生協でチャレンジ健康企画)

11月 チャレンジ期間終了

12月 報告書提出締切

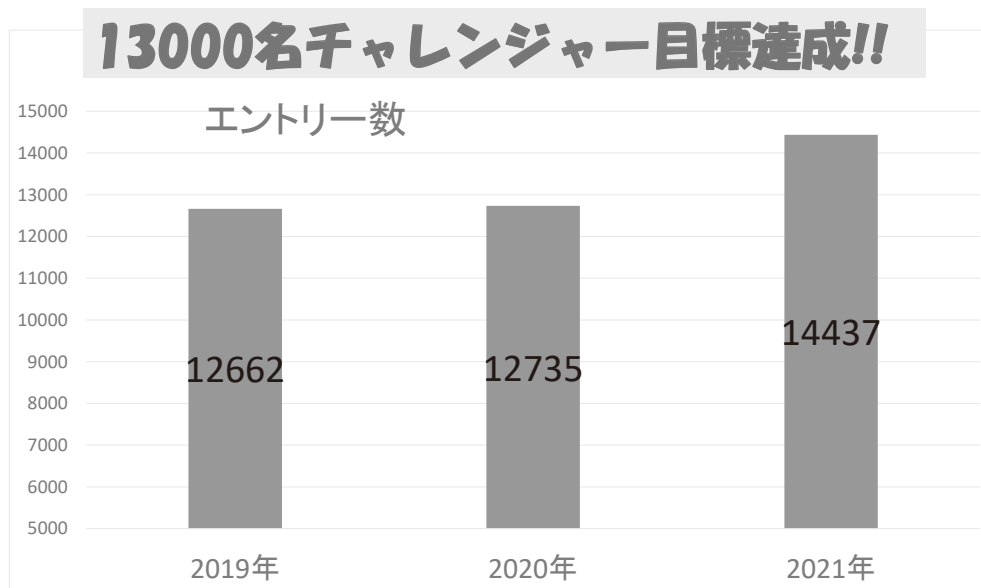
1月 集約期間

2月 健康チャレンジ2021ゴール集会延期
(現在、開催計画中)





取り組みの結果は...



過去最高の健康チャレンジャー達成の要因①

大阪府生活協同組合連合会が主催、会員医療福祉生協が共催とした、スケールメリットと生協間の相乗効果をさらに生かした

23自治体、22教育委員会、JA、漁業組合、森林組合、国立循環器病研究センター、さらに日本赤十字社大阪府支部から後援を受けることができ、昨年よりさらに地域に広げられる可能性が大きくなった。

大阪府	東大阪市	吹田市	大東市教育委員会	JAグループ大阪
大阪市	八尾市	大阪府教育委員会	東大阪市教育委員会	泉南市教育委員会
堺市	忠岡町	大阪市教育委員会	八尾市教育委員会	大阪府漁業協同組合連合会
池田市	岸和田市	堺市教育委員会	岸和田市教育委員会	大阪府森林組合
箕面市	泉南市	池田市教育委員会	松原市教育委員会	国立循環器病研究センター
豊中市	松原市	箕面市教育委員会	羽曳野市教育委員会	日本赤十字社大阪府支部
寝屋川市	羽曳野市	豊中市教育委員会	藤井寺市教育委員会	
守口市	藤井寺市	寝屋川市教育委員会	富田林市教育委員会	
門真市	富田林市	守口市教育委員会	大阪狭山市教育委員会	
四條畷市	大阪狭山市	門真市教育委員会	河内長野市教育委員会	
大東市	河内長野市	四條畷市教育委員会	忠岡町教育委員会	

生協間の取り組みの交流や「刺激」による相乗効果

	2021目標	2021登録数	2020登録数
福島医療生活協同組合	350	365	333
医療生協かわち野生活協同組合	4000	4573	3849
よどがわ保健生活協同組合	800	462	465
なにわ保健生活協同組合	555	432	500
大阪みなみ医療生活協同組合	800	785	251
ほくせつ医療生活協同組合	700	564	541
南大阪医療生活協同組合	600	853	490
けいはん医療生活協同組合	2500	2546	2481
生活協同組合ヘルスコフ おおさか	2500	2664	2219
大阪きづがわ医療福祉生活協同組合	2000	1043	1391
生活協同組合コープこうべ		150	215
合計	14,805	14,437	12,735

★昨年比増が
7生協★

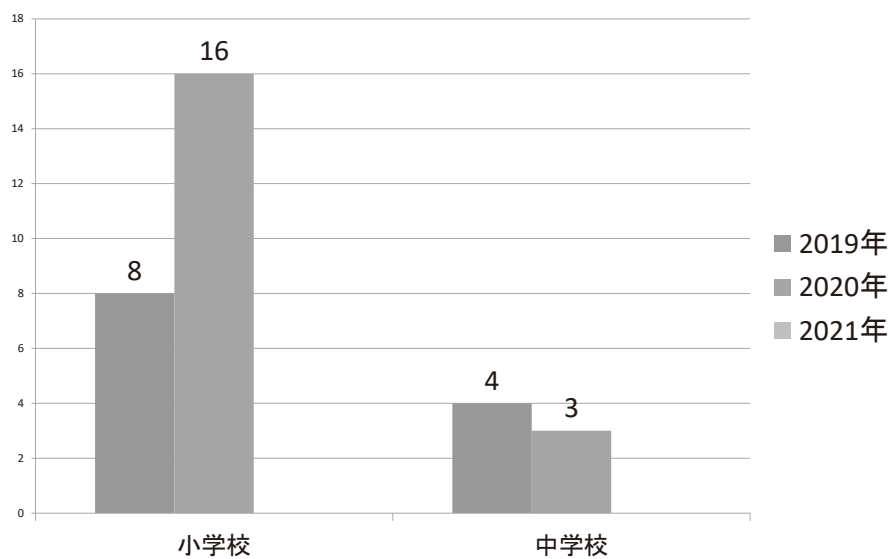
小規模生協では困難なことも可能に

- ・統一パンフレット作成(連絡先だけ別に)
- ・宣伝物、参加賞の大量発注でコストダウン

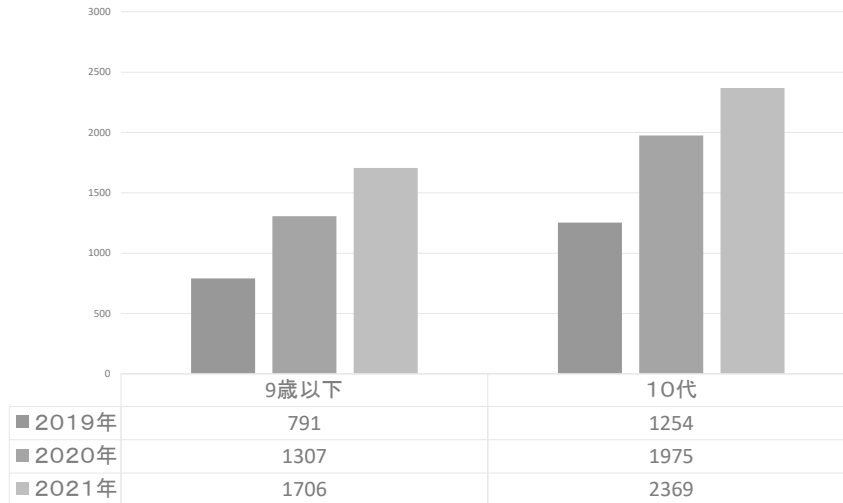
過去最高の健康チャレンジャー達成の要因②



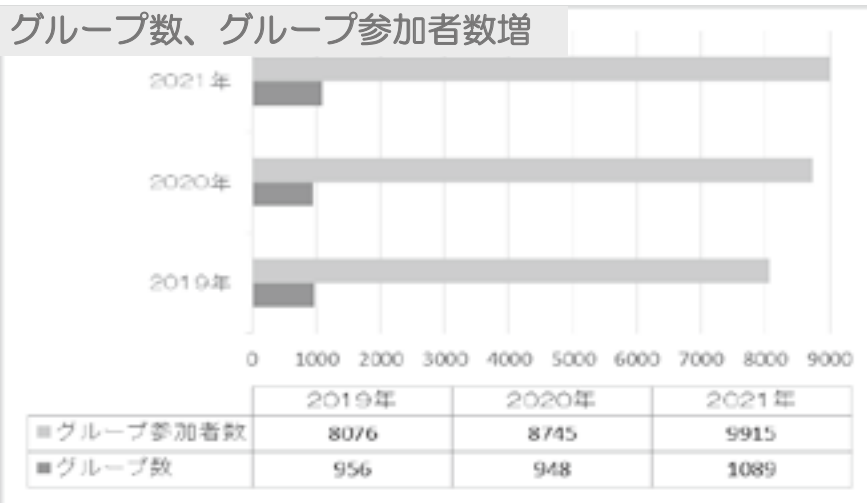
ジュニアチャレンジシートと申し入れ行動量のUP



10代以下の参加者数

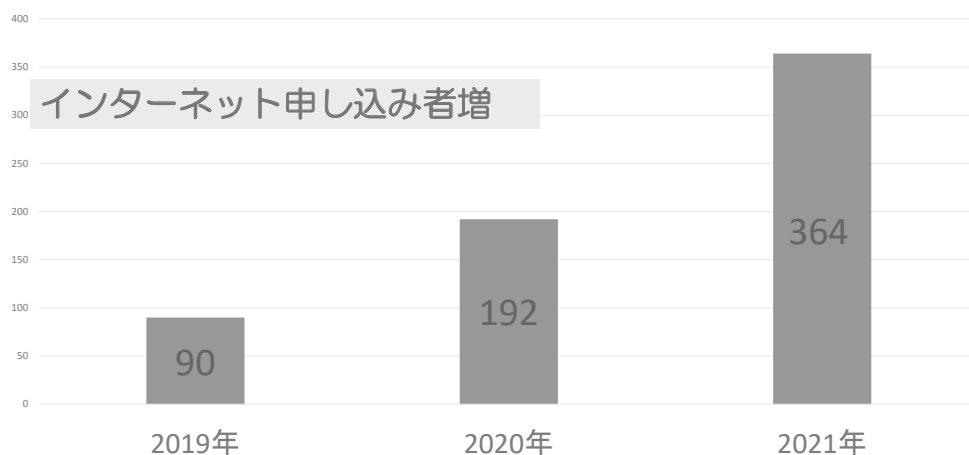


過去最高の健康チャレンジャー達成の要因③



過去最高の健康チャレンジャー達成の要因④

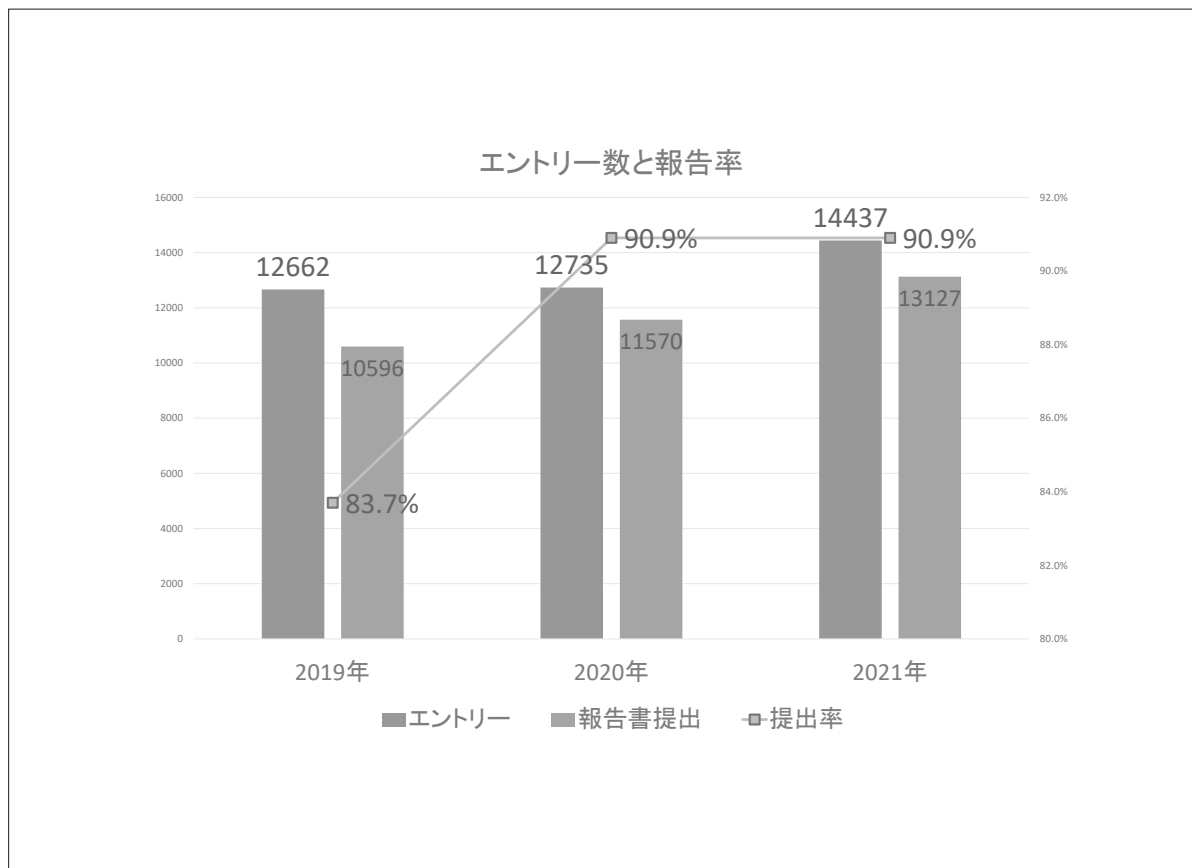
インターネット申込数



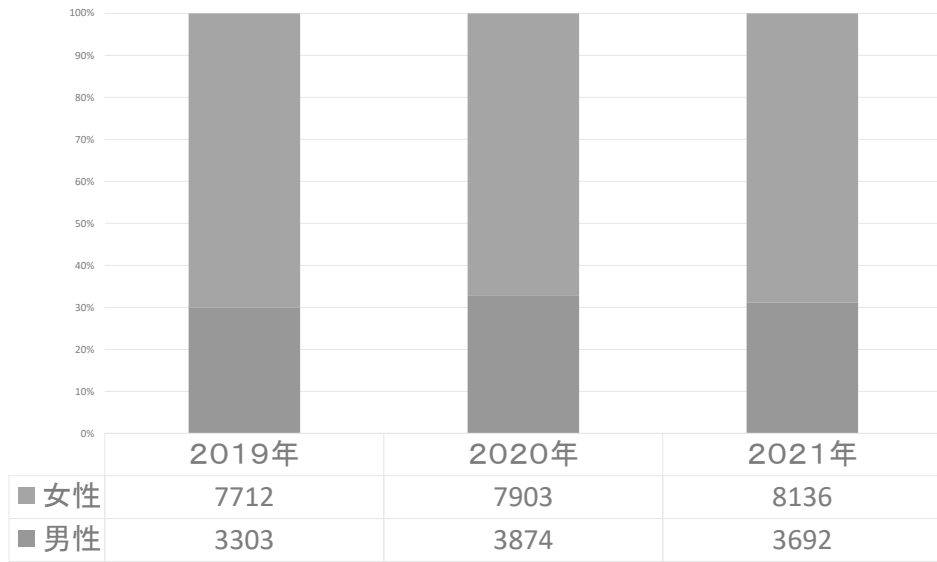
まとめ

- 「健康になりたい」との想いを実現すること、個々人では継続が難しい健康づくりをみんなで楽しく進めていくという目的を、コロナ禍においても健康づくりの取り組みとして、チャレンジャー目標13000名達成するとともに9915名のグループ参加者で行なうことができました。
- インターネットを活用し、コロナ禍でも誰もが参加しやすい環境づくりを進めるとともに、家族などの単位でグループ参加を増やすなど、各生協で工夫し、一定の成果を得た。
- 学校にとっても最適な健康づくりツールとして認知され、大きく広がってきている。
- 生協未加入者が2410名も参加し、地域で多くの方に生協を知らせるとともに、つながるきっかけを作る大きな取り組みとなっている。
- 次年度も、この取り組みをバージョンアップし、さらなる生協間や地域（自治体など）との健康づくりの輪を広げ、次年度は14500名のチャレンジャー目標を目指します。そして、さらに多くの方に生協を知っていただき、生協の仲間に迎え入れましょう。

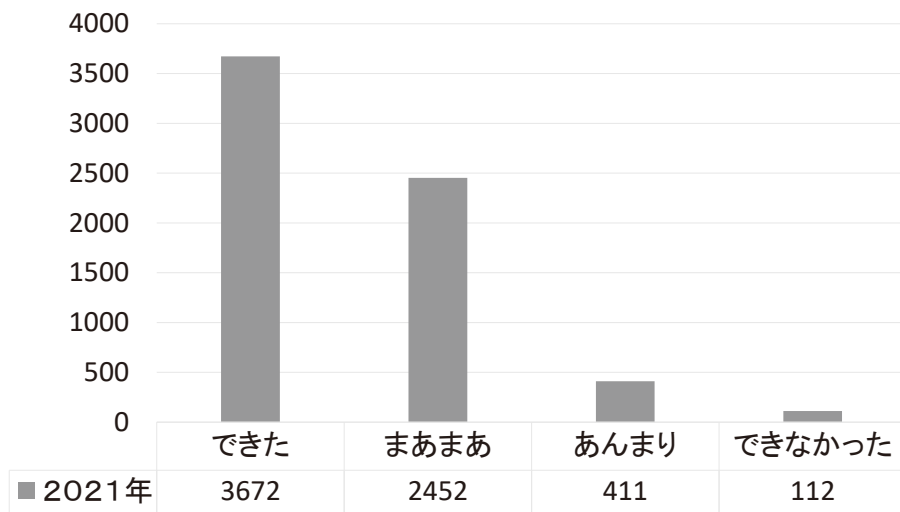
集計データ資料



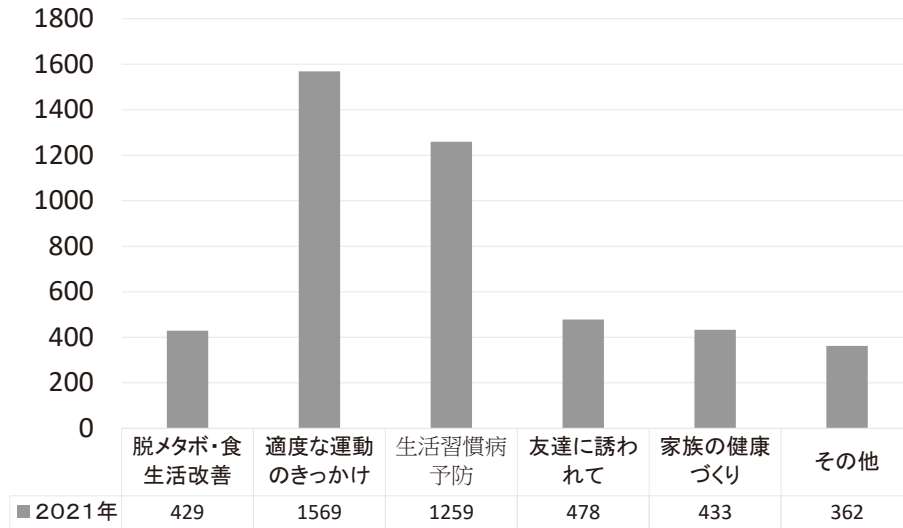
男女の参加率



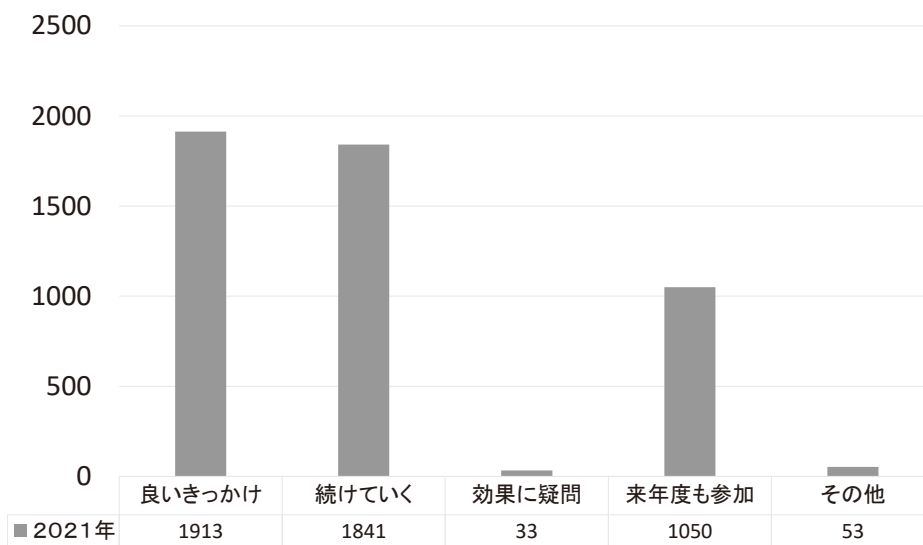
自己評価



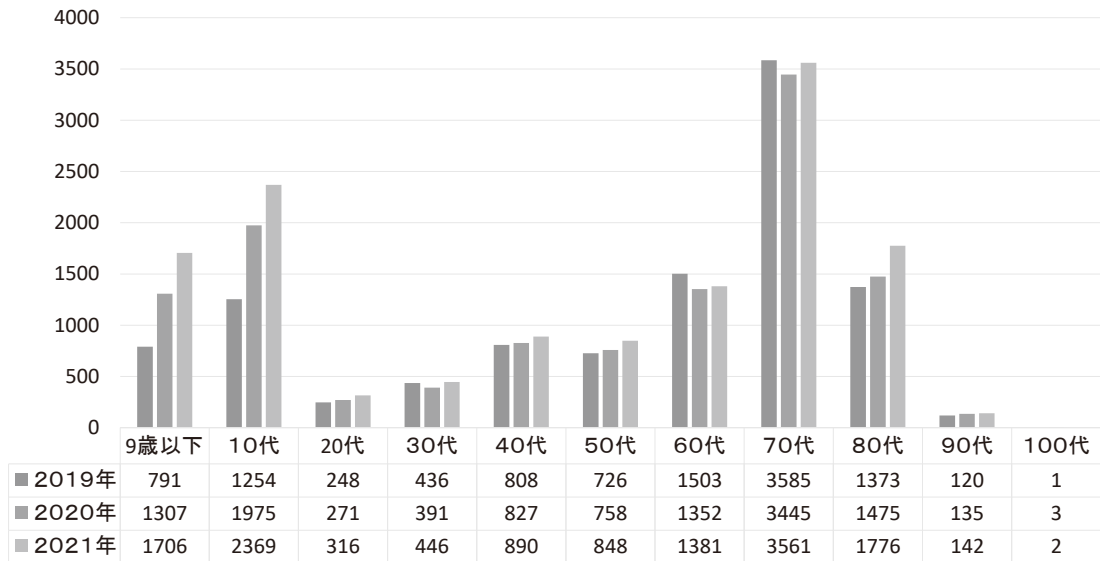
参加理由～アンケートより～



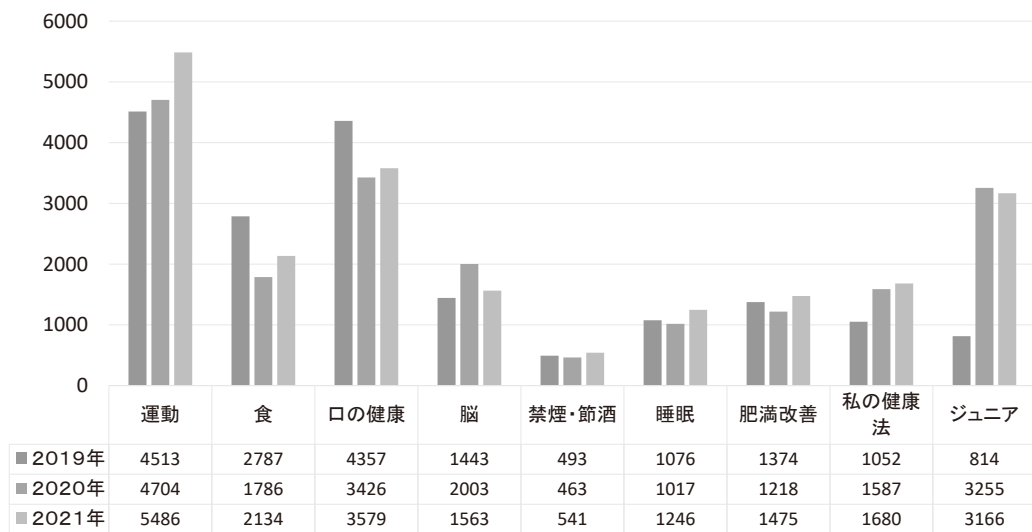
参加してどうだったか～アンケートより～



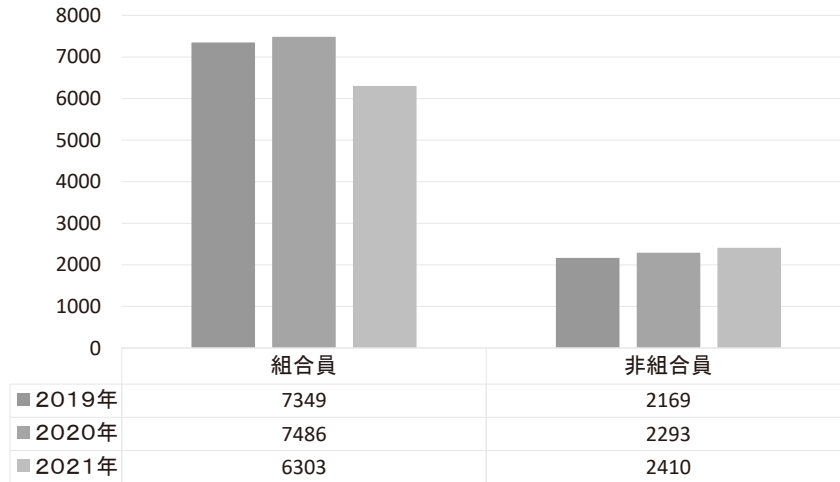
グラフタイトル



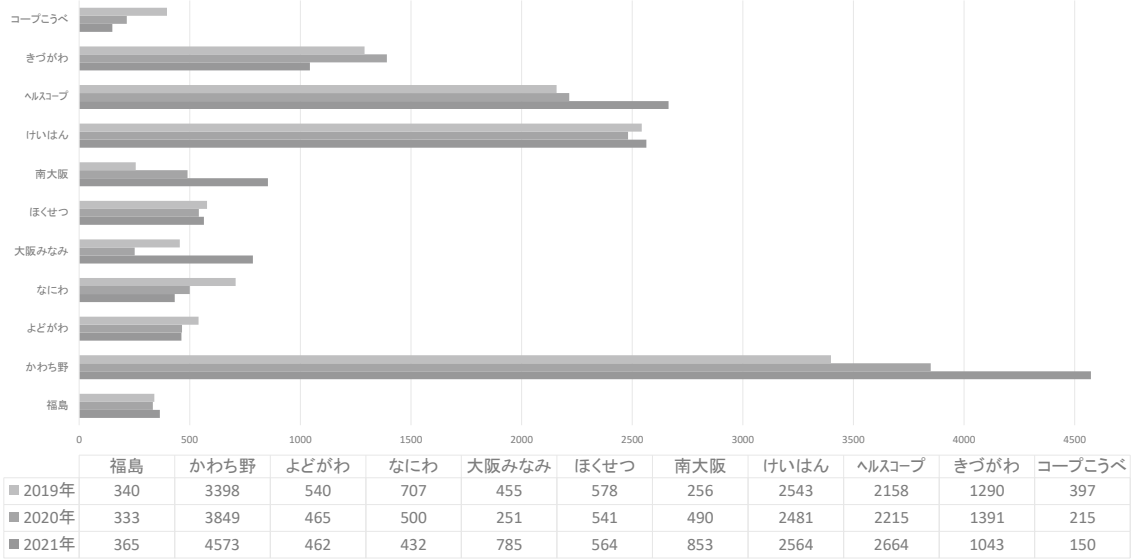
コース別参加数



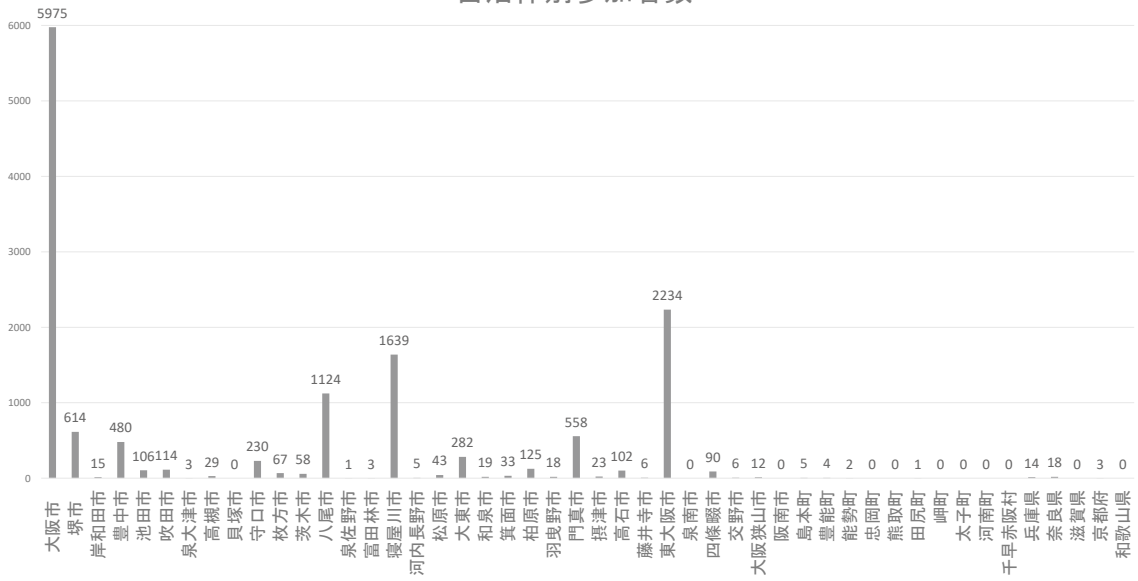
組合員数と非組合員数



生協別参加者数



自治体別参加者数



サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

日本の社会に根強く残るジェンダー格差

ポストコロナに向けて誰一人取り残さない社会へ

生活協同組合コープ自然派おおさか

組合員理事 相良淳子

コロナ流行以前は「社会全体の仕組みが変わる」というレベルの大きな変化は数年かけて徐々に移行し普及していくものでした。しかしコロナの流行により私たちのライフスタイルや働き方など急加速して変化しました。

それまでに根強く残るジェンダー格差が見事に表れて、女性に大きな負の影響を及ぼしていることが分かってきました。その根底にはジェンダー平等・男女共同参画が進んでいないことが原因かと。

医療や小売業では6～7割が女性の働き手で占めています。また家事・育児・介護の家庭時間もほとんど女性が占めています。もっと女性に焦点を当てて既存の制度や慣行の見直しをぜひともして欲しいと思います。変革のチャンスにできるかは政府・企業・地域等一人一人にかかっていると思います。

そして同時に変動時代のつながりづくりもしていくべきだと思います。時代が大きく変わる中、未来の子供たちに息苦しい社会を変えていってもらえるよう人権課題も考えてほしいと。

メディアでもLGBTという言葉をよく見かけます。性的マイノリティを身近な存在として感じている人は多くないかもしれません。私たち大人は知識を得る機会が少ないのが影響で、性的マイノリティなんて周りにいないと誤った思い込みの方が多くみられます。

Z世代（1997～2012）には6人に1人当てはまると答えたデータを見ました。今の高校生は大人が思っている以上に柔軟にとらえて理解をしています。差別がまかり通ってしまう現状に対して問題意識を持っています。これからの社会を作っていく若者がそのような意識を持っていることは頼もしいと感じます。

しかし社会に出て、今の社会全体が持つ多様な性に対する意識の差によるギャップで生きづらさを感じるのではないかと…人はそれぞれ違います。自分の持つイメージを相手に押し付けないことを幼少期から教えるべきだと思います。早い段階で多様性について肯定的なメッセージを受け取り内面化することは当事者である子供自身の自尊感情や肯定感を高めていき、当事者でない子供は人権感覚を養うきっかけになるかと思っています。

性という漢字はりっしんべんの「心」に「生きる」と書きます。単にからだの意味ではなく生まれてから死ぬまでの人生のここのように思います。日本の文化や現状に合わせて心と身体を学ぶ学習を大人（親・先生）に願いたいです。

スケジュール

3月

- 3日(木) 第4回ジェンダーフォーラム協議会
- 4日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 11日(金) 近畿地区生協府県連協議会（大阪）
- 15日(火) 会報発行
- 16日(水) 第1回生協大会実行委員会
- 16日(水) なにわの消費者団体連絡会幹事会
- 17日(木) 第5回理事会
- 23日(水) 第5回組織活動委員会
- 23日(水) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 31日(木) 日本生協連地区別方針検討会議・関西地連第5回運営委員会

4月

- 1日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 5日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 6日(水) 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 13日(水) 日本生協連地区別総会議案検討会議
- 15日(金) 会報発行
- 19日(火) ホットネットおおさか（大阪府下避難者支援団体等連絡協議会）定例会
- 20日(水) 第2回生協大会実行委員会
- 22日(金) 第2回監事会
- 28日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会

5月

- 6日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 10日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 11日(水) 第2回文楽・コンサート実行委員会
- 18日(水) 第6回組織活動委員会
- 19日(木) 第6回理事会
- 26日(木) 第1回ジェンダーフォーラム協議会
- 26日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会

6月

- 3日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 7日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 17日(金) 日本生協連第72回通常総会
- 23日(木) 第7回理事会・第60回通常総会・第1回理事会
- 23日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 25日(土) 消費者支援機構関西（KC's）2022年度総会

